



一般社団法人

東京難病協会

オンラインと対面でのハイブリッド 医療講演会

難病を抱えながらも 元気に生きるために

一般社団法人東京難病協会は難病と診断されて間もない、
いわば「難病初心者」とその家族を主な対象とした医療講演会を開催します。

日時 **2022年10月16日(日)** 午後**1時~4時**

参加費
無料

対面での会場 **東京都難病ピア相談室 会議室**
〒150-0012 渋谷区広尾 5-7-1 (東京都広尾庁舎内)

今回は新型コロナ下での開催を想定し、オンラインでの参加および安全対策を施した会場での開催となります。
対面会場での定員は25名となりますが、新型コロナの状況によっては定員数が削減ないし対面での参加を中止する場合があります。

講師 **加藤眞三先生** 慶応義塾大学 名誉教授、上智大学 グリーフケア研究所所属

〈略歴〉(加藤眞三先生オフィシャルサイトよりの紹介)
1980年慶應義塾大学医学部を卒業し、内科医となり、肝臓病、特にアルコール性肝障害を専門としてきました。その後、ニューヨーク市立大学マウントサイナイ医学部での研究生生活、都立広尾病院内科、慶應義塾大学医学部の勤務を経て、2005年より慶應義塾大学看護医療学部で慢性病態学と終末期病態学などを担当してきました。2021年3月末、慶應義塾を定年退職し、名誉教授となりました。現在は上智大学のグリーフケア研究所に所属しています。

著書 「患者の生き方」春秋社
「患者の力患者学で見つけた医療の新しい姿」春秋社
「病気になる飲み方、ならない飲み方」ビジネス社等。

講演の主な内容

- そもそも難病とはどのような病気なのでしょうか。
- 医師および医療関係者との付き合い方。
- セカンドオピニオンをどうかんがえるか。
- 患者や家族に向けての日頃の食事や飲酒などの健康管理。

●会場への交通案内

最寄駅／東京メトロ日比谷線広尾駅 1、2番出口から徒歩3分

- 恵比寿方面からは電車の最後尾の車両、
- 銀座方面からは電車の先頭車両に乗車すると改札口が近くて便利です。
1、2番出口にはエレベーターおよびエスカレーターはありません。
- 改札口を出たら、目の前の外苑西通りを天現寺交差点(目黒方面)方向、右側の歩道を直進、右手都営アパートの1階に外苑西通りに面して会場入口があります。エレベーター、エスカレーターを利用する方は、遠回りとなりますが3、4番出口にお回りください。
駐車場の用意はありません。

●お問い合わせ、申し込み連絡先

〈加瀬〉TEL. 090-1736-3323
FAX. 03-3999-7883

E-mail:anidoru2@yahoo.co.jp

オンラインでの参加申込先▶

こくちーずプロ URL
[https://www.kokuchpro.com/
event/tnanbyo2210/](https://www.kokuchpro.com/event/tnanbyo2210/)

主催／一般社団法人 東京難病協会

